

平成20年度 みどり体験交流事業

1 目 的

- (1) 子どもたちに東京にある森や里、海での自然や環境に関する施設を体験・見学することにより、自然環境や地球温暖化のことを、より身近に感じ、考えられるようにし、環境保護の将来の理解者を育成する。
- (2) 自然の中での集団生活を通して、子どもたちの健全な成長を促す。
- (3) 東京における自然体験プログラムや環境教育を実践し、ノウハウを蓄積する。
- (4) 実践した自然体験プログラムや環境教育のノウハウ等情報を提供し、各市区町村で事業立案する際のモデルケース、又は環境保護に関心を持つ民間団体と行政の関わり方を示すモデルケースとする。

2 回数・規模 14回実施・520人

体験事業		実施日	期間	定員	対象
山の体験	青梅市 ◎	9/27～28	1泊2日	30人	小3・4
	檜原村	8/11～13	2泊3日	30人	小4～6
	奥多摩町	7/25～27	2泊3日	30人	小4～6
里の体験	八王子市	7/28～30	2泊3日	80人	小4～6
	昭島市 ◎	9/13	1日	30人	小4～6
	日野市	10/13	1日	†30人	小4～6
	あきる野市	10/5	1日	30人	小4～6
海の体験	新島村	8/3～6	3泊4日	30人	小5・6
	神津島村	8/24～27	3泊4日	30人	小5・6
	三宅村 ◎	8/18～21	3泊4日	30人	小5・6
都市 <small>まち</small> の体験◎	三鷹市 ◎	12/25	1日	†50人	小4～6
	新宿区 ◎	10/11	1日	†40人	小4～6
	板橋区 ◎	8/9	1日	†40人	小4～6
	江戸川区 ◎	8/23	1日	†40人	小4～6

◎が付いている体験事業は20年度に新規実施。定員に†が付いている回は親子同伴可能。

※今年度^{まち}に新規実施する「都市の体験」は、都心にある自然に触れたり、都心でなされている地球温暖化防止に関する取組みなどを体験、学習したりできる事業とする。

3 予 算 7,200万円